

ゲームを体験した
金融機関の職員の90%以上が

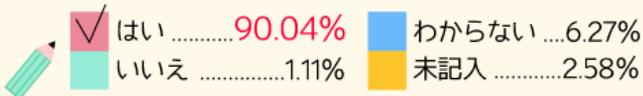
金融機関の職員 271人中、244人が
「積立投資の説明にゲームを使ってみたい」と回答

ゲームを使って
積立投資を説明したい!

と答えました!

90.04%

Q. 積立投資の説明にゲームを使ってみたいですか？



じぶん年金ゲーム 体験者の声

(金融機関の職員104名分)

ゲームについて感想を聞かせてください。

価格が下がっているから損をしている、上がっているから得している
というわけではない、ということがグラフで見ることができ
おもしろかったです。

上に上がるだけでもちろんプラスにはなるが、下がったとしてもそれに負け
はいくらプラスにはなる事にとっても驚きでした。

見える化により、ゼロサムという事、積立投資で長期間あることの意味(メリット)
を良く理解できました。書籍の説明や、見える化アプリの説明により更に理解
が深まると感じました。

実際に商品の動きを比較することで、お客様にドルコスト平均法の
説明で理解して頂けると思っています。

量を増やしたものが結果的に伸びることがすぐ分かりやす
く表されていたので、お客様にも分かっていただけたと思います。

わかり易かった。上下が損得にすぐに直結するイメージがあったが
必ずしもそうではない、という自分も理解していた点、が素晴らしい点と
説明する時に活用したい。

値動きを長期的に比べてみても、積立の場合、何の利益が出る動きなのか、
決定的なものはないので、何に投資するか選択肢が増やせると思えました。

考えれば「考えろほど」おもしろく、とてもためになりました。

ITで「気付いたことは、投資は誰にも/からなくて、上がりても下がりても大丈夫なこと」です。

意外と難しかったが、すぐに答えが分かり納得することができた。

このゲームで投資信託の積立の考え方が変わった。

価格が低くても買入量が増えているから、最終成績が1位になったり、逆に価格が順調に伸びていても成績が悪くなるわけではなく、投資にとって悪いことではないので、成績も伸びたりすることを楽しく学ぶことができました。お客様への説明に使えたら楽そう...

・ビジュPwで「コスト削減法」がわかりやすく伝えられるため積立投資推進に役立ちます。

今までの考え方は「価格が上がるだけに考えていたけれど、下がることで量が増える」と知られていたので、成績の見方が変わりました。

投資信託の価格変動においても、見方では分かるが「おもしろさ」がありました。お客様への説明の中にこのようなゲームを取り入れると、若い方など「キョウミ」を持って下さると思います。

量の変化を知ったので「そ」ばかり注目してしまい、上がりてももうけは出たり下り、グラフも読みやすく、実際にお客様に説明の時にも利用できたらいいなと思いました。

とても興味を持って参加できました。「量」が増えるのかど
れだけ良い事なのか、値の低かったものが一番の成績を出す
グラフを見て、分かりやすくお話をしました。

考えようとするし、ワクワクする。自分で考えようとする。

予想が当たらないと、尚更楽しいと思える。

興味を持つ。

視覚的にも分かりやすい形でお客さまにご説明するのにとても有効な手段になり
ましたと思いました。また、お話を聞いて説明したことの論の補強という点でも、実際
の動きと成績をグラフで見たり予測することによって説得力が出ると思いました。

金融関係者であっても一番利益が出る投資はわからないのが積立
投資のおもしろいところだと思ふ。お客様にもクイズを出したか
ら説明すると積立投資について興味を持って頂けるので仕事に生かしたい。

価格が上がっても下がっても結果は誰にも
わからない。上がっても下がっても、早く始めた方が
よいという事が良くわかりました。

具体的な例を見せることにより、説得力を与えることができた。
のだと実感することができた。

投信の成績は、価格と量どちらが上がりても良いということを楽しんで、か
つ分りやすく学べた。

一緒に考えることで興味が変わったため、その後も話を聞くという
気になる。量×価格の関係を体感できた。

グラフが低くても長期に渡り積立をすれば大きく上昇するの
わかりやすかったの？ お客様にもグラフを見せながら説明することで誤解
が解けやすくなったと思います。

ゲームに参加する中で、全然正確はしなかったが、目先の値動きに
左右されるのではなく、長期的な視野と平均的な市場観が重要な
ように感じた。

・必ずしも価格が上がっているものが、~~すべて~~ 一番利益が出ているとは限らず、
予想外だったの？ とも面会した。

とてもわかりやすいので、支店のパソコンやタブレットでお客様に提示できるようになれば
積立投信の良さがもっと多くのお客様にお伝えできると思います。

グラフと動きがわかりやすく、さらにクイズ形式にすることで
ちゃんと話を聞いて自分で考えることが出来るので興味を持って
理解できました。

日本人が持つ3大誤解を解消するのに有効。楽しく理解していただく
ツールと思いました。

一見、価格が下がり、投資成績が下がったように見える金融商品
でも、安定した価格を上げ続けていく金融商品にも利益を出すことはある
このことを身を持って体験して、理解しやすかった。(量、考え方が)

投資の成績 = 量 × 価格 × 量への視点も大切とのこと。価格だけに注目するよりは、考えることが
出来た。ただ言葉や図に示すだけよりも、お客様と共に考え、動くツールを利用し、視覚と
にんげんがわかるようになることを感じた。自分が実際に投資をしていく際の体感にしたいです。

単純にパフォーマンスで見ると一目瞭然なのに、トルコ平均法で見ると運用結果に大きな
違いが出て結果を予想するのが困難でした。低上がり、低下りの両極面では、~~トルコ~~トルコでは
こちらが良いとは言えないかもしれないと思いはした。

また、ゲームの前に「量」についての効果を理解いただき、
ゲームをして意識の違いを実感していただくのが、
利用出来ると思います。

積立は量を重ねれば良いという事に基づいて、下落しているものを選んで、中長期
で運用すれば予想がつかなくておもしろかった。タイミングや価格の値動きの良し悪しは
積立では関係ないという事が理解できた。

将来はどうなるかは誰にも分からないということも証明できるゲームだ、と思います。
接客する際に実際に使ってお客様にひろくしてもらいたと思います。

金と円換の差を知らず、絶対的に悪いと上がる部分と思ったり、上り
に上がったり、反対に絶対下がる部分と思ったりして、急激に下がった
ところの意味が、よく分る。

積立投資は中長期を前提にした投資であることが成績の推移でもわかります。量の視点は安心感を与えられたことがわかりやすいです。少しずつ下がっていい。

。投信の価格が下がると、投資の成績は商品の成績で決まる。投資の仕組みが重要であるという説明をゲームを使ってお客様に説明すると、お客様も理解しやすいと思うので使おうと思います。

投信積立の運用イメージを掴むには最適な方法だと思った。お客様に説明する際にも使うことが出来れば、投信積立の良さを上手く伝えられるのではないかと感じた。

投資の値動きも分からないけど、投信の成績も分からないと思いましたが、実際にゲームをしてみて、なんでこんなに値動きが下がっているのに、利益が出るのかとでもおもしろいゲームです。

商品の成績が低いものであっても最終的に成績が高いものに対して量の考え方によって上回る場合があるということを分かりやすく説明することができたため面白いと思った。

最初はよくわからなかったのですが、だんだん量×価格で予想ができるようになりまし。しかし、予想外の結果もあったので勉強になりました。

あつてよかった、下がると良いということがよく分かりやすく理解することができ、お客様へ伝えやすいと思いました。

投信の販売資料などでシミュレーションが記載されているが
パッと見て損しているなと思っていてもトータルで考えたら
利益が出ていることがおもしろいなと思った

「価格は上がっても下がってもいい、早く始めるとが大事でタイミングは関係ない」
という事が、良くわかりおもしろかった。

ゲームを楽しみながら、投信情報について、学ぶことができたので、非常に楽しかった。
実際にお客様にパソコンを用いながら、ゲームを楽しみながら、投信情報に
ついて学ぶことができたので、非常に良いことだと思いました。

積立投資をすることの意義を感覚的に理解しやすく、お客様とも
同じようなことが出来れば「投資は元本が割れずからなると...」という点にも
興味を持ってもらえたと思います。

最後に価格が上がってきたら、途中の運用成績は、関係ないという点を
説明する際に大変効果的だと感じました。

お客様に考えてもらう機会が作れるのでゲームは活用できればいいなと思いました。量の認
識を目で与えることができるゲームとトークでの説得ができるようにしています。
あわせて

予想があまり当たらず、投資を予測することの難しさが多かった。
早く最終的な価格へはな、持っている量が大切になっただけで
改めて実感した。

色で分かれたグラフからゴールの予想を立てるのがとても楽しかった。
話を聞いてきた中で考え方をゲーム形式で活用できるのは面白いと思った。

架空のグラフ(はありましたが)、株・投資・保険などこれでも当てはまり、
実際の動きを目で見ると心算が楽な感じがする。いいですね。

ゲームの説明によって、価格の上がり下がりだけで最終的な利益は
わからないが、今までの購入量によって決まってくるのがわかった。
予測がつかないので、難しかった。

見ただけではわからない結果を見て面白いことになっていました。
投資未経験者が見ても「量」によって理解しやすいと思います。

安定し上り下りくもの良いと思ったり下り運用が悪くても成果が上っているこ
にびっくりした。量の大切さがよくわかった。

文章ではなし、絵で、しかも価格推移⇔投資成績の連動が視覚で理解できる
でとても分かり易かったです。お客様にフミタで投資の説明をするときもこういった図やグラフ
を用いて説明すれば、ぐっとお客様の心を掴めるのだなと思いました。

投資の成績は量×価格というところが体感的に分かりやすく理解できそうです。価格が上
がる商品。株というものは少し怖かったが最終的に価格が上り続けているとは考えられないので、最終
的な価格によっては、成績においては上位になるというところが衝撃的でした。特に面白かったです。

投資する商品の成績がどれが1位になるのかのゲームを行って、なかなかすぐに自信を持ってこれが1位と答えられなかった。今日のゲームを踏まえてどういった商品がどう動くのかを今、売ってる商品で予測 ~~して~~ して考えていきたいと思えます。おもしろかったです。

とても分かりやすく、ファンドの成績がよい = もうかるわけではないというところが分かりやすかった。図を見ただけでは、どのような成績になるかわからず、おもしろかった。

話と関わりが深いと感じ、目に見えるグラフという形で考えてみるということが、ここまで納得できるものになるのかと感じました。値下がりの時に量を買い込めることができた結果、最終的には良い成績となっている、というところが分かりやすかった。

今日の研修でお話していただいた「量」の視点の理解を深めることができたので良かったです。積立投資のメリットが分かりやすく伝えることができたと思うので活用できたら良いと思いました。

あのゲームをお客様にしてあげ、投信の案内ができたと思います。
実践もものご退屈せず、理解しやすく学ぶことができた。

投資についての経験や興味があなくても、ゲームを通して、身近なものに感じることができると思うので、興味を持っていていいという点で良かったと思います。

考えるだけではわからないそれぞれの利益などをグラフで見せると新しい考え方ができると思いました。

ゲームについて感想を聞かせてください。

投資は値上がりすればするほどいいという固定概念が無くなりました！

負かされた150人ですが楽しかったです😊

価格が上がるでも下がるでも利益が出る点、基本的にどっちを選択しても利益が出ることをゲームにすることで、分かりやすく楽しく理解することができた。

運用について初めての人でも、ドルコスト平均法と理解しやすいゲームだった。

量と価格の関係を^{するときに}直感で理解できるようになった。
またゲームをすることで自ずと増える未来をイメージして貰えるところも...^②と思う。

価格の値下がり時期の重要性と上昇株の安定感をゲームをしながら感じることができておもしろかった。楽しかったドルコスト平均法について理解でき、とても良いと思いました。

量だけ考えるとほぐしてしまいう事もあり、量と価格はシリーなんてと実感しました。

- ・量、重要性がわかりやすく学べました。
- ・短期の積立と長期の積立で量が増えたときには、投資成績の変動が大きくなることなどがリアルと読みとれ、長期で行うことの大切さがわかりました。

量と価格の関係がよくわかった。

価格が「上がったも下がったも積立であれば」利益か？
よりお客様のためになると思いました。

意外な結果がまた出て、わかっていたから更なることが
できました。伺い際にも、せめて教えてあげよう。

今更で、一度にいくつものドルコスト平均法の110ターンとて
見たところ、上がった方がいいのか、比べることにして。

値下がりするところまでマックスに下がるのはいいところ
よく分かりました。

積立投資のイメージで「下がると損をする」という多くの人の誤解を、このゲームで
簡単に分かりやすく解くことができて、面白かったです。

「半値になってももうかき」という話をしてもお客様は半信半疑だと思
うが、実際ゲームをしてみると驚かされると思う。「こんなに価額が
戻らなくても利益がでた！」と、とてもおもしろかった。

量の視点を知らず前と知った後ではグラフの見方が全然変わり、

より積立投資の魅力を感じることができました。是非、お客様にも
お話したいと思えました。

価格が上昇し続けてもメリットは大きく出てくることが目に見えて理解できたの
でよかった。ドルコスト平均法は価格が下がり続けなければメリットはあま
りないかと思っていたので「負け組」になりました。

一点だけ見てもダマで全体を適格に判断しなければいけないとした
が、奥が深いと思えた。

目で見て量×価格の成果がわかって楽しかった。
どれもマイナスになっていなかったのが印象的だった。

お客様向けセミナーにて使用できればお客様もおもしろく
興味を持っていただけるかなと思えた。

意外にダマされる。1位を当てるのはもっと簡単だと思っていたが
そうでもない。それ(1位)下がるとり量がとれるというところが
資産価値に影響を与えるんだと思えた。

量の視点を持つ前なら絶対に選ばないであろうグラフが
一番リターンが高く、何度もやるうちに量の視点が有りこま
れました。

ゲーム形式で考えれば楽しみながら仕組みを理解することができ
とても良かったです。

思ったような結果にはなりませんでした。

量を多く確保できることが、やりやすさだと痛感して
長期運用すれば、差が毎分大きくなると思う。

量の重要性を伝えるには非常にわかりやすいゲームだと感じました。

。一見、パフォーマンスが悪そうなフットが本来と成績1位だったケースを目の当たりにして、びっくりした。ゲーム要素を取り入れたセールス手法を今後展開してみたい。

遊んだ感覚で学ぶ点か面白い。価格を見ていた自分が短時間で量に目がいく脳に切り替った。

上がりでも下がりでも可能性があるので

当てるのは難しいんですが、その分とてもわかりやすいと思えました。

「量のマジック」にはまりました。

いろんなパターンゲームを遊べていて「量」について少し理解できているように思っています。

ゲームをやるだけじゃなく投資のポイントと相違点ができて良かった。体験を通じて学ぶ事は非常に知率的だと思う。

基準価額の推移に一喜一憂がある必要がポイントと楽に理解できるよう理解したい。できることばつと面白い。

気軽に楽しみながら資産運用イメージに触れることができた

視覚的に判断するものが楽しかった。

量と価格のウエイトが違うので、自分と違ったものが利益を出していて興味深く面白かった。

視覚にうつたえることが出来るグラフのため、話題性盛り上がりながら交差を促せることができたと思っただ。

価格の動向と運用の成績のイメージの差をはかり理解できて自分でも使ってみようと思っただ。

自分が思っていた以上に量を買う行為が重要だということが分かった。

このゲームをお客さんにも使えたら、すごく興味を持ってもらえると思う。

銀行にも是非導入してもらいたい。

改めて量が重要ということを知れた。

楽しく、ドルコストについて学べる。

ゲームを通して、実際に金額(価格)がどれくらいになるのか? という疑問を^{一部に}考えさせる機会を与えることでより~~積極~~^{お客様への}積極的な力が増しお客様へより安心感を与えることができたんだと思っただ。

予想したものが当たっていたときは嬉しかった反面、外したときは悔しかったです。コツをつかんで! 1社のものだけでなく少くとも良いものを提案できるように~~頑張~~たりたいと思いました。

目に見えぬ成果では、中々その実態を理解できなかった。特に他が上下好くは、最終的・長期的視点で見ると影響が小さく、こういった目録でお客様に提案して、お役に感じた。

積立投資は、価格の下落局面が多い時だけでなく、上昇が多い時でも、もうけが大きいなど、どちらでも対応可能であること。

自分の考え、結果の違いがあり、量だけでなく価格も大切な要素だと分かった。

量の下切工が美感では、でも結局、売却時には、価格が上がるという点では、成算が工からわかることも分かった。